

令和6年度 第1回八千代市地域福祉計画 及び地域福祉活動計画策定・推進協議会

日 時 令和6年5月16日（木）
午前10時00分から
場 所 上下水道局大会議室（市役所隣）

次 第

1 開会

2 報告

- (1) 地域福祉活動計画の実施状況
- (2) 進捗状況評価について
- (3) 令和6年度スケジュールについて

3 議題

計画策定方針（骨子・構成・計画期間・圏域・部会の設置等）について

4 閉会

| | 1 福祉教育 | | | | 2 居場所づくり | | | | 3 市民活動の推進体制 | | | | 4 担い手の養成 | | | | 5 相談体制 | | | | 6 防災 | | | |
|-------|--------|----|----|----|----------|----|----|----|-------------|----|----|----|----------|----|----|----|--------|----|----|----|------|----|----|----|
| | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 |
| 変わらない | 4 | 1 | 3 | 1 | 3 | 0 | 4 | 3 | 4 | 1 | 3 | 3 | 4 | 3 | 4 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 | 4 | 3 | 3 | 2 |
| 少し進んだ | 3 | 4 | 4 | 5 | 3 | 4 | 3 | 3 | 3 | 4 | 5 | 5 | 3 | 4 | 4 | 5 | 4 | 2 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 | 5 |
| 進んだ | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | 3 | 2 | 2 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 分からない | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 空欄 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 合計 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |

| | 7 行動手段 | | | | 8 権利擁護 | | | | 9 住民活動の活性化 | | | | 10 多様な生き方 | | | | 11 地域共生社会 | | | | 12 福祉総合相談の体制整備 | | | |
|-------|--------|----|----|----|--------|----|----|----|------------|----|----|----|-----------|----|----|----|-----------|----|----|----|----------------|----|----|----|
| | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 |
| 変わらない | 6 | 6 | 8 | 8 | 4 | 3 | 4 | 6 | 6 | 5 | 4 | 5 | 6 | 5 | 7 | 6 | 4 | 3 | 6 | 4 | 5 | 3 | 7 | 6 |
| 少し進んだ | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 1 | 1 | 4 | 5 | 2 | 4 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 進んだ | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 分からない | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 空欄 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 合計 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 9 | 9 |

| | 13 地域福祉活動のネットワーク | | | | 14 情報のバリアフリー | | | | 15 福祉の人材育成 | | | | 16 社会貢献活動推進 | | | | 17 医療・教育・福祉の充実 | | | | 18 自立支援体制整備 | | | | 19 多職種協働 | | | |
|-------|------------------|----|----|----|--------------|----|----|----|------------|----|----|----|-------------|----|----|----|----------------|----|----|----|-------------|----|----|----|----------|----|----|----|
| | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 | 市 | 社協 | 地域 | 市民 |
| 変わらない | 5 | 4 | 6 | 8 | 7 | 5 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 3 | 3 | 3 | 4 | 2 | 3 | 4 | 6 | 3 | 3 | 4 | 6 | 3 | 5 | 4 |
| 少し進んだ | 3 | 3 | 1 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 3 | 3 | 1 | 2 | 2 | 1 | 3 | 5 | 4 | 3 | 1 | 3 | 1 | 1 | 0 | 2 | 2 | 3 |
| 進んだ | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 2 | 3 | 1 | 1 |
| 分からない | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 3 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 空欄 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 合計 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |

自由記載

| | |
|----|--|
| 1 | 地域包括支援センター主催のいきいき講座に一度だけ参加してとても有意義であった。もっと地域全体に広がれば良いと思います 商工会議所にて福祉住環境検定を行っている。 横のつながりがなくここバラバラに実施のため市民への啓発が弱い |
| 2 | 社協の居場所づくりでコミュニティスペースほっこりが徐々に増えていて、他地域でも早期にできることを期待しています。 やちよどーんと祭りの開催 減少している、ほっこりや子供食堂は増えた。 |
| 3 | 防犯、防災の活動をしているが、ボランティアの人員不足を痛感している。 その他でもボランティア担い手を増やす具体的な方策を考える動きを早く行ってほしいです。 メンバーの高齢化が課題 市民活動サポートセンターの設置運営の在り方に課題あり。 |
| 4 | 地域の助け合い活動への施策が急務となっていると思います。 認知症サポーター養成講座をより多くの人に受講してもらいたい。 自治会、支会 包括、民生委員、PTA間の連携に課題あり。それぞれの抱える課題解決に注力し連携という観点に到達しづらい。 |
| 5 | 自治会を中心とした防災活動に限られた人が主で、幅広く防災訓練などに参加する人を集めることが課題です。 わがまち元気プロジェクトで今後幅広い活動を期待 担い手の育成と連携に課題あり。育成担当者が少ない。 |
| 6 | コロナ禍で大変だったこともあり、防災活動が以前より少なくなった。千葉近郊で地震が増えているので、より活発な防災活動が必要だと思う。 自治会等の防災訓練はあるが啓発連携不足。 |
| 7 | 高齢者の外出を促す、コミュニティバスの運行を望みます。 公共交通機関の減少による方策がなされず検討も進展が見られない |
| 8 | 地域住民の認知度が低い 虐待の通報の判断が難しい 権利擁護、成年後見制度の啓発周知の効果がどこまで出るのか予測することが難しい |
| 9 | 組織の代表として力不足を痛感しています。 防災活動とからめて自治会加入者を増やしていく 活性化のための具体的な行政による事業については効果が見られない。具体的な支援策が有効ではない。 |
| 10 | 外国の子どもたちが増えてきているので、子どもを通して交流できる場があると良いと思う。 各支援組織団体がバラバラに活動している。連携と行事内容の見直しが必要 |
| 11 | 地域共生社会について理解を深める取り組みを一段と図っていくことが急務です。 世代を超えた交流の場として八千代市内で活発活動している事例を知りたい。 共生社会という考え方がとても難しい。身近な問題から啓発し連携し行動する仕掛けが必要 |
| 12 | 福祉に関する情報をもっと集める方法を考えることが急務 福祉総合相談課が受け皿とされている。 それぞれの機関で連携が必要。 |
| 13 | 福祉関係者の交流会に行政、現場の方にも多数参加してもらい、コミュニケーションをはかる機会になると良いと思いました。 バラバラにはおこなっているがネットワークにはなっていない |

| | |
|----|---|
| 14 | ふくろうFMを活用した情報提供が進むと良いと思う 努力のいったんは見られるがバラバラに活動している。 |
| 15 | 行政にもっと関わってほしいと思います。 ボランティアリーダー養成の研修をもっと告知した方が良いと思う 体制づくりは担い手と集約する機関が不明瞭 |
| 16 | 法人と行政の連携が弱い NPO法人やちけあによって八千代市内医療・介護・福祉の連携が充実した。 1月に開催されたやちけあフェス2024では200名以上の市民の参加があり、情報共有が出来た。 なんのためにという目的が不明確。それぞれに社会貢献地域福祉活動のとらえ方が異なる |
| 17 | 病院の働き方改革によって休日の救急医療体制が崩壊してきている。（八千代市内で休日診療をやめる病院が増えている） 行政が抜本的対策を講じなければ安心した生活が出来ない。 八千代医療センターの診療科の復活 異なる理念により運営される機関通しの連携は困難であると思われたが違いがあることが連携を進行させる要因になっている。 |
| 18 | 不登校の親の支援 地域ケア会議の存在によって生活弱者への救済方法を多職種で検討することが出来ている。 それぞれの機関での努力はあるが機関通しの役割分担等連携はあまり進んでいない |
| 19 | 定期的に福祉ネットワーク会議を開催し、地域課題の変化を把握する。 行政が中心となって多職種の連携を上手くリードしている。 それぞれの期間内では一定レベル行われるようになったが総体として必要なものは何かという共通理解とお互いの機関の強み連携に対する理解が乏しい |

| | |
|-----|--|
| 方向性 | <p>方向性はその通りと思います。実現できるような具体策を打ち出さなくてはと思います。</p> <p>なにより情報発信、共有が大事なのは分かりますが、通りいっぺん発信したら終わりではなく、もう一歩進めるにはどうしたらよい方向へ行くかが問題です。特にこれから高齢者化がますます増やす中、重要だと思えますが。</p> <p>一人暮らし、認知症予防、高齢者に対して目線を合わせて、集まる場を作るサークルを増やすこと、移動時の車の問題解決を。ライドシェア八千代版を。</p> <p>どの地域にも居場所が必要だと思います。ほっこり大和田のような場所が身近にあれば、地域も活性化するのではないのでしょうか。また、広い市内で車を使わずに移動するために手段としてぐるっと号や乗り合いタクシーなど自転車でも安全に走れる道路を優先的に整備できないでしょうか。高齢になったときに他へ行きたい町のままでは悲しいし、一生住みたい街にしていけるための努力が必要です。</p> <p>地域活動を担っている人の負担が大きく高齢化のため担い手不足に陥っている世代間交流が少なく、活動に無関心な人が多くなっている。現状を打破する方策・背景を構築することが急務となっています。八千代市の自治会加入率が50%程度では活動する人材が不足して自治会への加入を促進するため、若い人にも参加してもらおう方策を考えていきたいと思っています。</p> <p>救急車両7台、消防車両6台にコミュニケーションボードが設置されることは意思疎通支援になると思います。</p> <p>方向性は良いと思います。特に7移動と8権利擁護は早急に推進していくべきだと思います。</p> <p>行政を中心に多職種、多機関がうまく連携していけるように歯科医師会も頑張ります。</p> <p>②居場所 もっと積極的に広報活動を行う。今ある居場所の使いやすさや周知を改善する。⑦移動に関しては市民の声をもう少し聴くべき「ぐるっと号」廃止の経緯は理解できるが過疎地での地域移動手段の先進事例等研究したほうが良い。⑧権利擁護 後見制度と密な関係にあると思われるが一般的な権利擁護とはという啓発から丁寧に取り組むべき。子供のころから権利とはと教えていく方法を考え実施する方策を考える。⑨ネットワークを作り有効に機能するようにしていくにはお互いの役割、機能を知ることが大切。具体的なイベントを通して行っていくのが無理なくできると思う。</p> |
|-----|--|

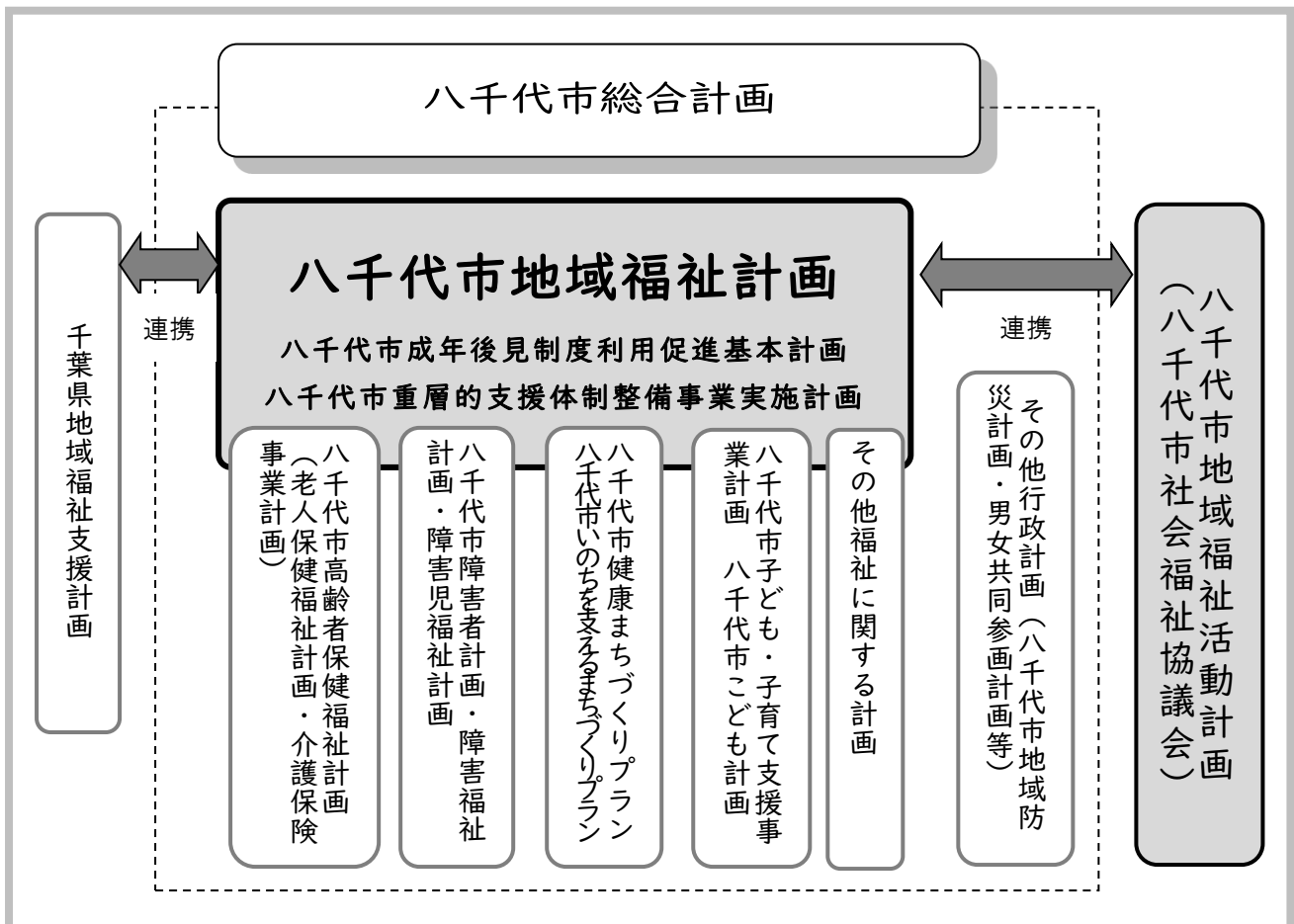
第2次八千代市地域福祉計画及び八千代市地域福祉活動計画

策定方針（案）

I 計画の性格

- 「地域福祉計画」は、社会福祉法第107条に定められる市町村地域福祉計画です。八千代市総合計画を上位計画として諸計画と整合を図り推進します。
- 「地域福祉活動計画」は、社会福祉法第109条に規定される公共性・公益性の高い地域福祉推進の中核的組織として位置付けられる社協の役割として策定し、市民と連携・協力しながら取組を推進するものです。
- また、本計画に成年後見制度利用促進法に基づく「八千代市成年後見制度利用促進基本計画」並びに、令和3年4月、改正社会福祉法により創設された「重層的支援体制整備事業実施計画」を新たに計画に位置づけ一体的に推進します。

■計画の位置づけ



2 計画期間

○「第2次八千代市地域福祉計画」及び「八千代市地域福祉活動計画」は、令和7年度から令和11年度までの5年間の計画とします。

■計画の期間

| 年度 計画区分 | 令和 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 7年度 | 8年度 | 9年度 | 10年度 | 11年度 |
|------------------------------------|-------------------|-----|------------|------------|---------------|-----|------------|------|------|
| 総合計画 基本構想 | 八千代市第5次総合計画（基本構想） | | | | | | | | |
| 地域福祉計画 （市） | 第1次計画（R3～R6） | | | | 第2次計画（R7～R11） | | | | |
| 地域福祉活動計画 （市社協） | 第1次計画（R3～R6） | | | | 第2次計画（R7～R11） | | | | |
| 高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画 | 第8期 | | | 第9期 | | | 第10期 | | |
| 障害者計画 | 第5次 | | | | 第6次 | | | | |
| 障害福祉計画・ 障害児福祉計画 | 第6期 第2期 | | | 第7期 第3期 | | | 第8期 第4期 | | |
| 子ども・子育て支援 事業計画 （仮称）こども計画 | 第2期 | | | | 第3期 | | | | |
| 健康まちづくりプラン、 いのちを支える まちづくりプラン | 第2次 第1次 | | 第3次 第2次 | | | | | | |

3 策定体制

(1) 会議等

◇計画策定・推進協議会

市民及び地域の医療福祉関係者、地域福祉を担当する者からなる「八千代市地域福祉計画及び地域福祉活動計画策定・推進協議会」にて、計画内容の審議を行います。

◇庁内調整会議（市関係所管課等）

庁内の関係各課等に計画の進捗状況等を把握し、計画策定に向けた取組を把握のうえ、計画内容の調整と検討を行います。

(2) アンケート調査

○市内在住の市民並びに市内のボランティアグループ、市民活動団体、社会福祉協議会の支会に対して地域福祉に関するアンケート調査を実施し、計画に活かします。

| 種類 | 調査対象者 | 調査方法 | 有効回答数 |
|-----------|--------------------------------------|---------------------------|-------------------|
| ① 市民アンケート | 市内在住の16歳以上、3,000人を無作為抽出 | 郵送配布、郵送回収 (Webアンケート併用) | 1,212票 (40.4%) |
| ② 団体アンケート | 市内のボランティアグループ、市民活動団体、社会福祉協議会の支会等365人 | 郵送配布、郵送回収 | 138票 (37.8%) |

【調査期間】令和5（2023）年10～11月実施

(3) 地域懇談会及び児童生徒に対する意見把握等

○市内7圏域ごと地域福祉懇談会を開催し、地域福祉活動の取り組みや地域課題の把握に努めます。

○社協の福祉出前講座等において児童生徒の意見把握を行っていきます。

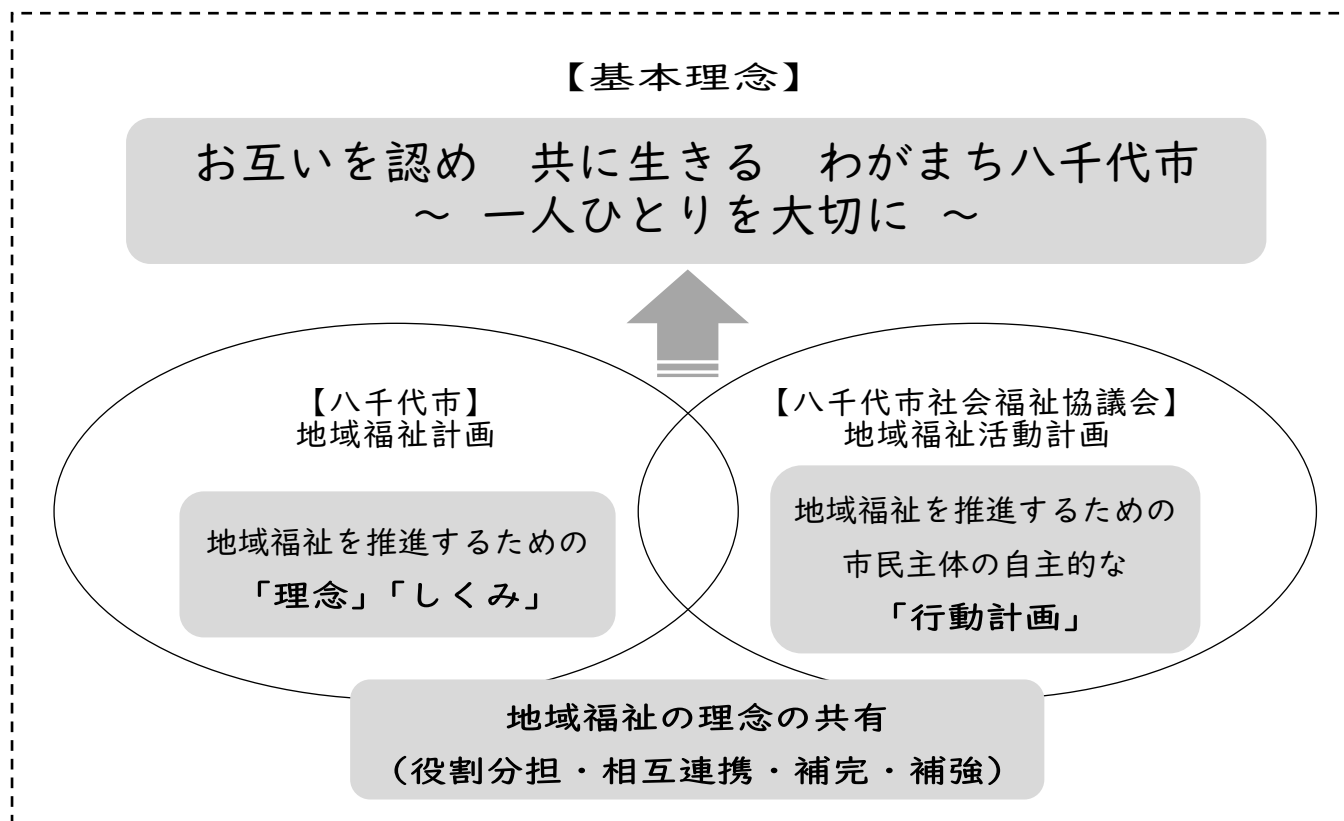
(4) パブリックコメントの実施

○計画内容について、広く市民から意見を聴取するため、パブリックコメント（意見聴取）を実施します。

4 計画の基本的な考え方

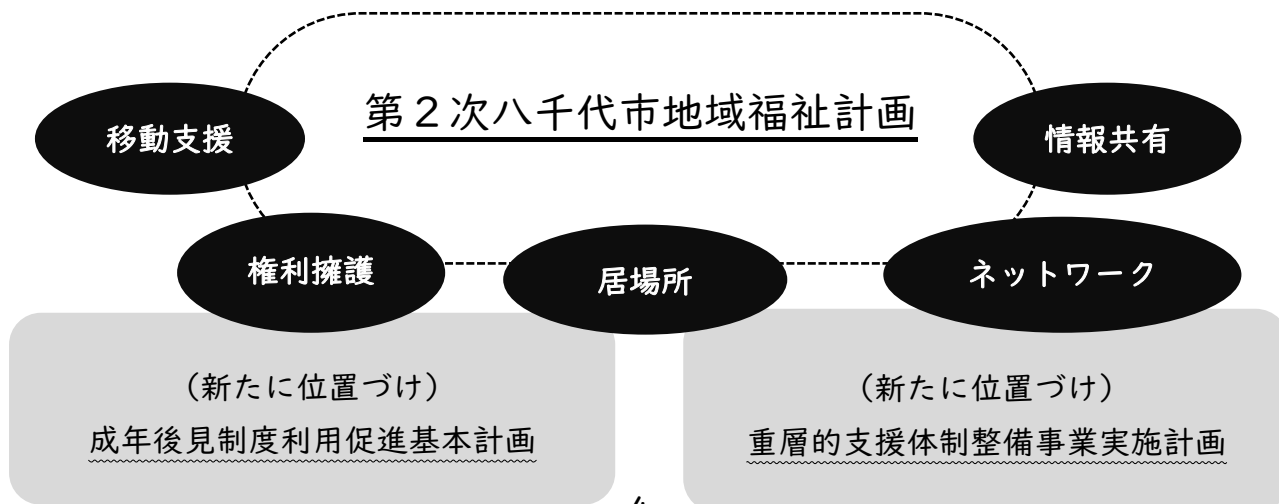
(1) 基本理念について

国が示す地域共生社会の概念の下、本市に暮らすすべての人が、自立し、支え合い・助け合いのこころを持ち、生涯にわたってこのまちに暮らし続けたいと願う、福祉のまちづくりに引き続き取り組んでいきます。



(2) 重点項目について

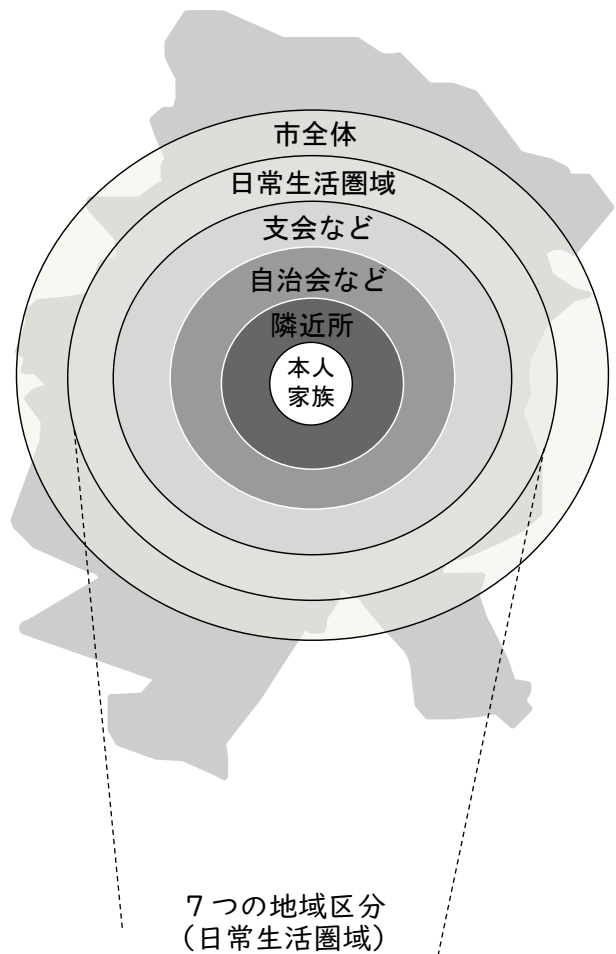
「第2次八千代市地域福祉計画」では、市民アンケートやこれまでの推進協議会での意見、社会情勢等を鑑みて、重点項目を設定するとともに、「成年後見制度利用促進基本計画」と「重層的支援体制整備事業実施計画」を新たに位置づけ具体的な取組を推進していきます。



(3) 計画を推進する「地域の範囲」のイメージ

本計画においては、本市のこれまでの文化、圏域や人口規模等を考慮し、7つの地域を日常生活圏域として定めています。

この7つのコミュニティ圏域は、人口規模や地域の歴史性、同一性を考慮するとともに、アンケート調査からも市民にとって、身近な地域として認識されていることから、市民活動を展開していく一つの単位として捉えていきます。



7つの地域区分
(日常生活圏域)

| 地域 | 範囲 |
|----------|---|
| 阿蘇地域 | 下高野・米本・米本団地・神野・保品・堀の内・上高野（阿蘇中学区内） |
| 村上地域 | 村上・村上南・村上団地・下市場・勝田台北・上高野（村上東中学区内） |
| 睦地域 | 桑納・麦丸・吉橋・真木野・神久保・小池・桑橋・佐山・平戸・島田・島田台・尾崎・大学町 |
| 大和田地域 | 大和田・萱田・萱田町・ゆりのき台・大和田新田の一部（萱田中・大和田中の学区内） |
| 高津・緑が丘地域 | 高津・高津東・高津団地・緑が丘・緑が丘西・大和田新田の一部（高津中・東高津中の学区内） |
| 八千代台地域 | 八千代台東・八千代台西・八千代台南・八千代台北 |
| 勝田台地域 | 勝田・勝田台・勝田台南 |



『重層的支援体制整備事業実施計画』について

近年、8050問題や引きこもり、生活困窮者の支援、虐待等といった福祉課題が複雑化・複合化しており、従来の縦割りの支援だけでは課題解決が困難になってきています。

地域コミュニティの脆弱化、
福祉理解、担い手の不足 等

▶制度・分野ごとの「縦割り」や「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、地域や一人ひとりの人生の多様性を前提として、人と人、人と社会がつながり支え合う取組が生まれやすい環境を整えるアプローチが求められています。

地域のセーフティネットの構築

■包括的な支援の仕組みを構築

複雑化・複合化したニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、高齢者・障害者・子ども・生活困窮者などの分野を問わず

- ・相談できる体制
- ・参加できる活動
- ・利用できる場所

を整備していくイメージ

※令和5年度第1回推進協議会資料から



『地域福祉計画・地域福祉活動計画』に位置づけ、推進していきます。

- ① 相談支援（包括的な相談支援の体制）
- ② 参加支援（社会との繋がりを構築していく支援）
- ③ 地域づくりに向けた支援（住民同士の顔の見える関係性の育成）

『成年後見制度利用促進基本計画』について

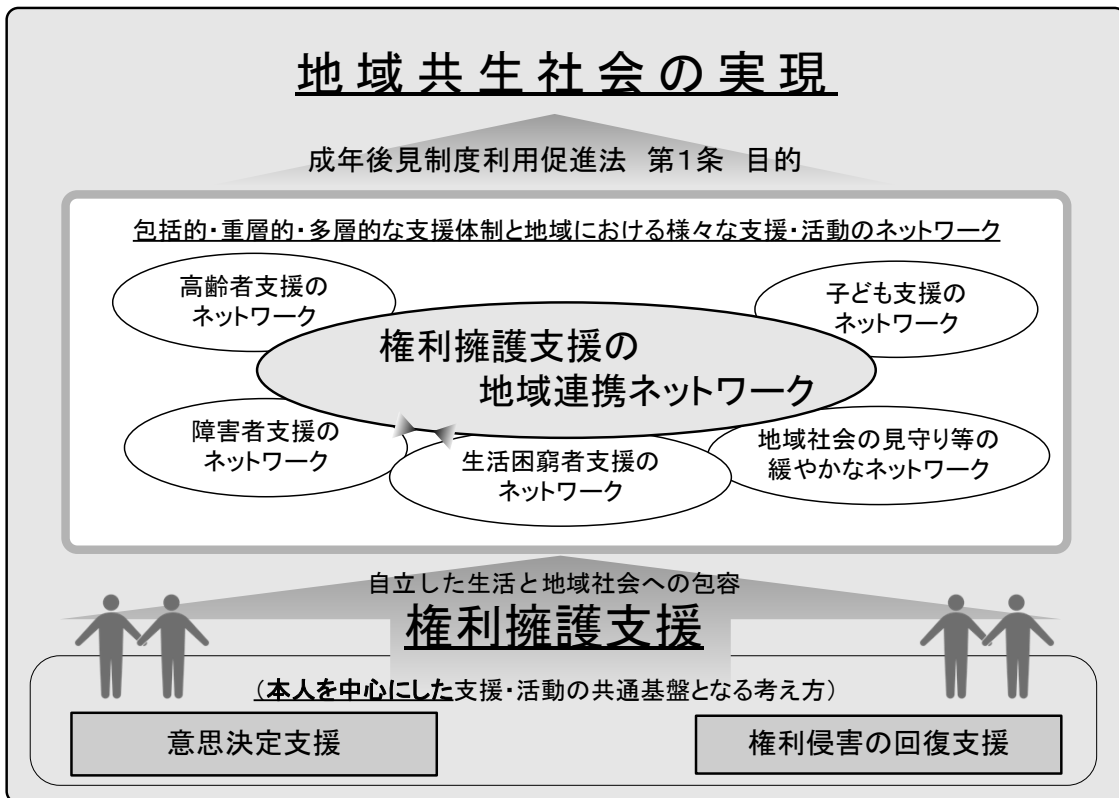
近年、我が国では人口減少、高齢化、単身世帯の増加等を背景として、地域社会から孤立する人や身寄りがないことで生活に困難を抱える人の問題が顕在化しています。

成年後見制度の利用を含む権利擁護支援ニーズの多様化及び増大する見込み 等

➤成年後見制度は、認知症、知的、精神障害等によって判断能力が不十分な人の権利擁護を支える重要な手段であり、身上保護と財産管理の支援によって、本人の地域生活を支える役割を果たしており、より一層の取組強化が求められています。

地域のセーフティネットの構築

■成年後見制度の利用促進に向けて



出典：厚生労働省

『地域福祉計画・地域福祉活動計画』に位置づけ、推進していきます。

- ・成年後見制度を含めた権利擁護支援の地域連携ネットワーク
- ・成年後見制度の周知啓発や利用支援、相談体制整備、関係機関・関係団体等との連携など、制度の利用促進の充実等

5 策定スケジュール（案）

| 月 | 作業の流れ | 会議 | 主な内容 |
|-----------|-----------------------|---------------------------|--|
| 令和5年度 | ▲ アンケート実施 ● 取組状況把握 | 令和5年度 ■ 第1～3回 推進協議会 | <input type="checkbox"/> 市民アンケート・関係団体アンケート <input type="checkbox"/> 地域懇談会、地域福祉シンポジウム等 <input type="checkbox"/> 地域福祉計画関連施策の取組状況（課題・評価表） |
| 令和6 4月 | ▲ ● | | <input type="checkbox"/> 計画策定方針 |
| 5月 | ● 計画策定のための準備作業 | 令和6年度 ■ 第1回 推進協議会 | ■ 地域福祉計画活動計画の取組状況 ■ 策定方針の確認（スケジュール、作業項目等） |
| 6月 | ● ▼ | | <input type="checkbox"/> 地域福祉を取り巻く状況（各種データの収集、整理） <input type="checkbox"/> 児童生徒の意見把握など |
| 7月 | ● 課題の整理 | | <input type="checkbox"/> 地域福祉懇談会の開催（7圏域） <input type="checkbox"/> 計画課題、今後の方向性 |
| 8月 | ● 計画骨子作成 | ■ 第2回 推進協議会 | ■ 計画骨子（案）について ■ 重点項目について |
| 9月 | ▲ ● | | ◎ 成年後見制度利用促進基本計画素案の検討 ◎ 重層的支援体制整備事業実施計画素案の検討 |
| 10月 | ● 計画素案作成 ● 進行管理方法 | | <input type="checkbox"/> 計画素案の検討 <input type="checkbox"/> 進行管理方法の検討 |
| 11月 | ● | ■ 第3回 推進協議会 | ■ 計画案の検討について |
| 12月 | ● | | <input type="checkbox"/> パブリックコメントの実施 |
| 令和7 1月 | ● 計画内容の調整 | | |
| 2月 | ▼ ▲ | ■ 第4回 推進協議会 | ■ 地域福祉計画及び地域福祉活動計画の決定 |
| 3月 | ● 計画書印刷 | | <input type="checkbox"/> 計画書（400部）及び概要版一般向け（2,000部）、学生向け（1,000部）の印刷・製本 |

7. 八千代市地域公共交通計画の方針(目標)

(1)方針(目標)

地域公共交通の課題に対応する方針(目標)を以下のとおり定めます。

《方針(目標)》

1 市民の誰もが安心して利用できる公共交通ネットワークの実現

地域公共交通を利用する市民の誰もが、不便を感じず多方面へアクセスでき、安心して利用できる公共交通ネットワークの構築を目指します。高齢者等の移動手段の確保や鉄道等の広域交通の利便性向上、運転士不足や利用者の減少といった路線バス・タクシーの実態を踏まえた既存公共交通の維持・利用促進などの取組を推進していきます。

2 地域公共交通の相互連携による利便性の高い公共交通サービスの実現

それぞれ特性・ニーズの異なる地域公共交通の役割を明確にしたうえで、効果的な機能分担をするとともに、各公共交通相互連携による利便性の向上を目指します。そのため、主要な交通結節点における機能整備や地域輸送資源の活用の検討、福祉分野との連携などの取組を推進していきます。

3 新たな移動手段の導入による充実した公共交通の実現

市内北部エリアは、鉄道駅から離れており、バスの運行本数も市中央・南部と比べて少ない状況となっています。八千代カルチャータウン地区を地域拠点として位置づけていることも踏まえ、既存公共交通との共存や事業の持続性等を考慮しながら、地域にふさわしい補完交通の導入を検討していきます。

4 公共交通の運行に関する分かりやすい情報発信の実現

市内の公共交通について、情報を一元的に提供する媒体がないため、利用者に対し十分な情報が行き届いていない状況であることから、分かりやすい情報の提供を目指します。そのため、公共交通マップの作成や交通結節点における情報提供設備の充実などの取組を推進していきます。

(2) 地域公共交通の機能分担

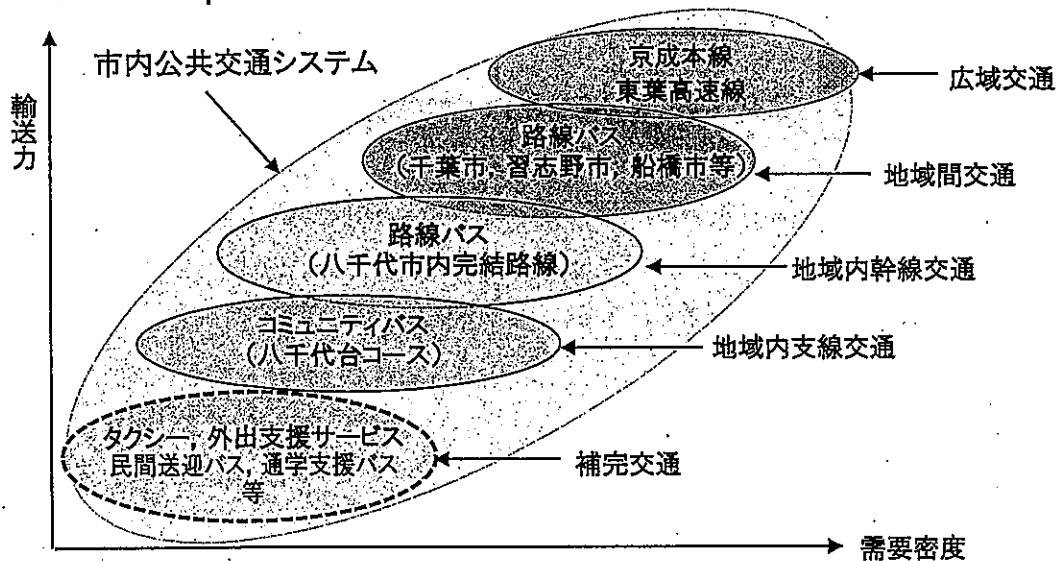
本市の公共交通ネットワークの方向性として、以下のとおり5段階に機能分担を図ります。

交通結節点としては、鉄道駅等を位置づけ、既存の公共交通ネットワークを基本としながら、これらを補完する新たな交通システムの導入を検討します。また、公共交通機関の相互連携により、利便性の向上と効率的な運行を目指します。

■各交通手段の機能分担

| 区分 | 役割分担 | 公共交通システム |
|---------|--|--------------------------------------|
| 広域交通 | ○船橋市、習志野市、佐倉市等の周辺都市及び東京方面へ連絡し、地域の骨格形成軸となる交通 ○通勤・通学、買物、観光、空港アクセスなど多様な目的に対応 | 鉄道 (京成本線、東葉高速線) 高速バス |
| 地域間交通 | ○周辺都市への連絡及び広域交通である鉄道を補完する交通 ○通勤・通学、買物、観光、空港アクセスなど多様な目的に対応 | 路線バス (千葉市、習志野市、船橋市等へ接続する路線) |
| 地域内幹線交通 | ○広域交通に接続、地域間交通を補完する交通 ○市内の地区間・拠点間を連絡し、各エリアの連携強化・一体化 ○地域の実情に合わせて主に通勤・通学、買い物、通院等の目的に対応 | 路線バス (八千代市内完結路線) |
| 地域内支線交通 | ○上記の交通を補完し、主に小エリア単位の需要に応じて運行する交通 ○地域の実情に合わせて主に買い物、通院等の目的に対応 | コミュニティバス (八千代台コース) |
| 補完交通 | ○鉄道、バス交通等を補完し、主に高齢者などのために少量個別輸送を担う移動手段 ○地域の実情に合わせて主に買い物、通院等の目的に対応 | タクシー、外出支援サービス、民間送迎バス、通学支援バス、新たな交通手段等 |

■輸送力と需要密度との関係による市内各公共交通の位置づけ



事業5 地域輸送資源の活用法の検討

内容

①民間送迎バス等、地域輸送資源の活用可能性の検討

地域輸送資源の観点から、施設送迎バス等の活用可能性を検討していく。

【具体的事業内容】

○地域輸送資源の活用可能性の検討

施設への送迎バスを運行している事業者へのヒアリングを行う。

【事例】千葉県我孫子市：送迎バスの空席を活用した高齢者等の外出支援

市内の自動車教習所や病院、大学、市の福祉施設への送迎のために運行しているバスの空席を活用して、高齢者や障がいのある方が買い物などに利用できる外出応援事業。

市内在住の65歳以上の方、身体に障がいのある方が対象。

利用可能な送迎バス：

東葛辻仲病院、東邦病院、中央学院大学、

我孫子自動車教習所等10団体が協力。

出典：我孫子市HP



実施主体

八千代市、関連事業者

実施工程

| 項目 | R6 (2024) | R7 (2025) | R8 (2026) | R9 (2027) | R10 (2028) |
|-----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 地域輸送資源の活用可能性の検討 | 調査、検討 | | | | |

事業6 福祉分野との連携

内容

①移動支援事業の継続及びサービスの見直しの検討

本市では、高齢者や障害者の方の外出支援を目的とした移動支援事業として、タクシー助成事業を行っている。高齢化の進行等による移動困難者の増加に対応するため、タクシー料金の一部助成を継続し、公共交通と福祉サービスの連携を図りながら、サービスの見直しを検討する。

実施主体

八千代市、タクシー事業者

実施工程

| 項目 | R6 (2024) | R7 (2025) | R8 (2026) | R9 (2027) | R10 (2028) |
|---------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 移動支援事業の継続及びサービスの見直し | 検討、適宜実施 | | | | |

内容

②高齢者運転免許証自主返納支援事業の継続

運転免許証の自主返納者に対してタクシー券を交付しており、引き続き事業を継続していく。

実施主体

八千代市、タクシー事業者

実施工程

| 項目 | R6 (2024) | R7 (2025) | R8 (2026) | R9 (2027) | R10 (2028) |
|---------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 高齢者運転免許証自主返納支援事業の継続 | 実施 | | | | |

方針3

新たな移動手段の導入による充実した公共交通の実現

事業7 新たなモビリティサービスの調査・研究

内容

①新たなモビリティサービスの導入や MaaS に関する調査・研究

脱炭素社会実現に向け、低炭素な交通機関であるグリーンスローモビリティなどの新たなモビリティサービスの導入可能性について、研究を行う。

【具体的事業内容】

○新たなモビリティサービスや MaaS の研究

先進事例を調査し、環境負荷の低減につながり、既存の公共交通を補完する施策を検討する。

【事例】四街道市：グリーンスローモビリティを活用した移動支援（実証実験）

グリーンスローモビリティを活用して、千代田地区における移動等を支援することで、多くの方に路線バスを利用いただき、5年後、10年後も地域公共交通全体の利便性と持続性を確保することを主目的として実証実験を実施。

出典：四街道市 HP



実施主体

八千代市、関連事業者

実施工程

| 項目 | R6 (2024) | R7 (2025) | R8 (2026) | R9 (2027) | R10 (2028) |
|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 新たなモビリティサービスや MaaS の研究 | 調査, 実施検討 | | | | |

事業8 地域にふさわしい補完的移動手段の導入

内容

①北部エリアにおける補完的移動手段の検討

基本的な考え方としては、既存の路線バスやタクシーの活用を推進していくが、阿蘇地域・陸地域等の北部エリアは、鉄道駅から離れており、バスの運行本数も少ないことから、自宅から最寄りの駅やバス停等までの道のり(又は最寄りの駅やバス停等から自宅までの道のり)のいわゆるファースト・ラストワンマイル対策のため、補完的な交通手段について、検討していく。

【具体的事業内容】

○北部エリアのニーズ詳細調査・実証運行に向けた検討

北部エリアのニーズを詳細にヒアリングし、既存公共交通との共存や事業の持続性を考慮したうえで、実証運行に向け、地域にふさわしい補完交通を検討する。

【事例】千葉県勝浦市：デマンドタクシー(予約制乗合タクシー)の運行

市民バスが運行していた主に上野地区では、「毎日運行されていない」、「バスの停留所まで距離がある」、「市民バスのような小型バス車両でも走行できない」地域が広範囲で存在している。

今後、さらなる高齢化が見込まれる中、買物や通院など移動が困難な方の増加が懸念されることから、自宅や指定の場所から目的地まで、時間帯や乗降場所などの要望に応えられるデマンドタクシー(予約制乗合タクシー)を運行している。

出典：勝浦市 HP

実施主体
実施工程

八千代市、公共交通事業者、市民

| 項目 | R6 (2024) | R7 (2025) | R8 (2026) | R9 (2027) | R10 (2028) |
|--------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 北部エリアのニーズ詳細調査・実証運行に向けた検討 | ニーズ調査 | | | 実証運行検討 | |

令和5年度 地域福祉活動計画進捗状況報告

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、住民主体による支え合い活動も徐々に再開されてまいりました。

【主な地域の活動】

～見守り・支え合い活動～

・コロナ禍で外出を自粛する方々が増加した影響は今でも残り、市内で孤立する世帯が増加しました。支会では、見守り活動に重点をおき、訪問活動をはじめ、声かけ運動、学童保育での見守り活動等を実施していただきました。

・外出が困難な高齢者に対しては、住民参加型生活支援サービス「ゆいのわ八千代」にて、買い物、ゴミ出し、庭の清掃、家財道具の移動等の支援が行なわれました。

・各支会では、世代間交流やふれあいサロン、元気体操等の対面で行われる活動も再開されました。

・市内の小中学校、高等学校での福祉出前講座では、地元の支会・福祉委員に参加いただき、生徒と一緒に福祉について考え、体験学習では見守りを実施していただきました。また、地元の社会福祉法人にもお声掛けをさせていただき、専門的な立場から参加いただきました。

～寄付活動～

・今年度は能登半島地震等、大規模災害の影響もあり、住民主体による寄付活動が活発化しました。八千代市内だけでも3ヶ月で121万円の義援金が集まり、被災地へ送金いたしました。

・子ども食堂の活動も住民に普及してきた影響もあり、ご家庭や企業から多くの食材をご寄付いただきました。寄付いただいた物品は、生活困窮者自立支援事業の相談者等、支援の必要な方々へ配布するとともに、市内の福祉施設等へ配布いたしました。

・SNSを通じ、地域福祉活動に関心を持ってくださる企業・団体が増加し、物品の寄付のみならず、居場所事業等への財源的な支援にもつながってきました。

～地域の居場所及びネットワークの拡充～

・米本地区や大和田地区のコミュニティスペース「ほっこり」をはじめ、村上地区の「むらかみ安心・安全ふくしセンター」等、社会福祉協議会が設置している地域の居場所も活動が再開しはじめ、高齢者や障害者、子ども・子育て世代、企業や各種団体、学校等、様々な取り組みを通じ、福祉の枠を超えたネットワークが構築されてきました。また、社会福祉協議

会とは別に、地域の団体でも各地で「子ども食堂」をはじめとした地域の居場所が開設され始めました。

・八千代台地区では、八千代台圏域の4支会と障害福祉サービス事業所との情報交換会が行われました。また、子どもの居場所事業等を通じ連携強化が図られました。

・市内の小中学校で実施する「福祉出前講座」「防災寺子屋」には、地元の多くの団体に参加いただいております、これを機に学校以外の活動でも連携・協働が進められています。

R5年度 地域福祉活動計画における地域及び社協の取り組み

| 基本目標 | 施策の方向性 | 地域（支会・ボランティア）の取り組み | 社協の取り組み |
|-----------------------------------|---------------------------------|---|--|
| 支え合い、たすけあいの「ふくし文化」をはぐくむ人づくり、地域づくり | (1)福祉教育・ボランティア学習への参加機会の増進 | ・福祉出前講座への参加、協力（23団体・延べ2,900名の参加） | ・福祉出前講座の実践 ・SNSの運用（1日1件以上の更新） ・ボランティア登録件数（17団体6,022名：個人ボランティア284名） |
| | (2)地域における居場所づくりの推進 | ・ふれあいサロンの開催（市内14ヶ所） ・元気体操の開催（市内10ヶ所） ・子ども食堂等の実施（市内6カ所） | ・みんなの居場所づくり支援（米本・大和田・村上団地） |
| | (3)ボランティア・市民活動の推進支援体制の整備 | ・支会によるボランティア講座の開催 | ・ボランティア活動の相談支援（相談件数122件） ・ボランティア講座（年3回） |
| | (4)地域の助け合い活動に関する担い手の養成 | ・担い手養成講座への参加 ・認知症サポーター養成講座への参加 | ・生活支援体制整備による担い手養成講座（1回） ・ボランティアセンターによる傾聴ボランティア養成講座（全4回） |
| | (5)身近な地域で住民同士が見守り・相談できる体制づくりの推進 | ・自治会と連携した全戸見守り ・民生委員、専門職等との情報交換会の実施 ・世代間交流事業の実施（市内19ヶ所） | ・支会の見守り活動への側面的支援 |

令和5年度 支会活動報告

| | 支会名 | 活動内容 | 施策の方向性 |
|---|--------|--------------------------------|--------------|
| 1 | 睦 | ・夏祭り「ふくし祭りむつみ」開催 | ②④⑤ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・睦小学校、睦中学校福祉出前講座協力 | ①③⑪ |
| | | ・二層協議体参加 | ②③④⑤⑦⑱ |
| | | ・世代間交流「虹の会」開催 | ②⑤ |
| 2 | 勝田台 | ・芋掘り会 | ③⑤ |
| | | ・二層協議体参加 | ②③④⑤⑦⑱ |
| | | ・映画観賞会開催 | ②⑤ |
| | | ・いきいきライフ健康講座開催 | ②⑤⑦ |
| | | ・勝田台南小学校・八千代高校福祉教育出前講座支援 | ①③⑪ |
| 3 | 小板橋 | 世代間交流事業「ふれあいフェスタ」 | ②③⑤⑨⑩⑪⑬⑱ |
| | | ・元気サロン | ②③⑤⑨ |
| | | ・住民参加型生活支援サービス「ゆいのわ八千代」参加 | ③④⑤⑨⑪⑱ |
| | | ・福祉バザー開催 | ②③⑬ |
| | | ・地域交流バスハイク | ②⑤ |
| 4 | 八千代台西北 | ・八千代台西小 福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・八千代中 防災寺子屋 | ①③⑥⑪ |
| | | ・すばるシニア会 | ②③⑤ |
| | | ・木曜、金曜元気体操 | ②③⑤ |
| | | ・ふらっとホーム支援 | ①②③④⑤⑬⑭⑱ |
| | | ・八千代台4支会ポッチャ大会 | ①③⑪ |
| | | ・八千代台4支会と障害福祉サービス事業所との交流会 | ①③⑤ ⑩⑪⑱ |
| | | ・住民参加型生活支援サービス「ゆいのわ八千代」参加 | ③④⑤ ⑨⑪⑱ |
| | | ・世代間交流「ふれあいフェスタ」 | ②⑤ |
| | | ・あいあい出前広場への協力 | ②⑤ |
| | | ・グリーンヒル八千代台の壁画を八千代台西中の生徒と作成 | ①⑬ |
| | | ・すばる教室(将棋・囲碁・絵画) | ②③⑤ |
| | | ・八千代台学童支援 | ③⑤ |
| 5 | 米本 | ・コミュニティスペース「ほっこり」運営(月～金) | ②⑤⑨⑩⑪⑬⑱ |
| | | ・共生型カフェ「ほっこりカフェ」運営(毎・火) | |
| | | ・のびのびサロン | ②③⑤ |
| | | ・敬老撮影会(個別撮影・配布) | ③⑤ |
| | | ・住民参加型生活支援サービス「ゆいのわ八千代」参加 | ③④⑤⑨⑪⑱ |
| | | ・八千代東高校防災寺子屋出前講座支援 | ①③⑥⑪ |
| | | ・年忘れお楽しみ会開催 | ②⑤ |
| | | ・南地区高齢者「見守り・声掛け活動」 | ③⑤⑨ |
| | | ・団地地区ポッチャ大会(千葉県地域福祉フォーラム助成金事業) | ②⑤⑨⑩⑪⑬⑱ |
| | | ・南地区防災訓練(千葉県地域福祉フォーラム助成金事業) | ③④⑤⑥⑨ ⑩⑪⑱ |
| | | ・情報誌「生活の知恵」「よなもと暮らし」配布 | ⑤⑬⑱ |

| | | | |
|---|--------|---------------------------|------------|
| 6 | 八千代台北東 | ・八千代台西小 福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・八千代中 防災寺子屋 | ①③⑥⑪ |
| | | ・八千代台4支会と障害福祉サービス事業所との交流会 | ①③⑤ ⑩⑪⑱ |
| | | ・元気サロン | ②③⑤ |
| | | ・元気体操 | ②③⑤ |
| | | ・ふらっとホーム支援 | ①②③④⑤⑬⑯⑱ |
| | | ・世代間交流「ふれあい」 | ②⑤ |
| | | ・食事サービス | ③⑤ |
| | | ・北東自治会防災訓練 | ⑥ |
| | | ・北東自治会夏祭りへ参加 | ②⑤ |
| | | ・くすのき学級と調理実習交流 | ⑪ |
| | | ・成年後見制度、日常生活自立支援事業の研修会 | ①④⑧ |
| | | ・八千代台学童支援 | ③⑤ |
| | | ・住民参加型生活支援サービス「ゆいのわ八千代」参加 | ③④⑤⑨⑪⑱ |
| 7 | 八千代台東 | ・八千代台西小 福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・八千代中 八千代東高校 防災寺子屋 | ①③⑥⑪ |
| | | ・八千代台4支会と障害福祉サービス事業所との交流会 | ①③⑤ ⑩⑪⑱ |
| | | ・ふらっとホーム支援 | ①②③④⑤⑬⑯⑱ |
| | | ・きぼうサロン | ②③⑤ |
| | | ・食事サービス | ③⑤ |
| | | ・あいあい出前広場への協力 | ②⑤ |
| | | ・世代間交流「春まつり」 | ②⑤ |
| | | ・八千代台東学童支援 | ③⑤ |
| | | ・住民参加型生活支援サービス「ゆいのわ八千代」参加 | ③④⑤⑨⑪⑱ |
| 8 | 大和田 | ・大和田小学校福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| | | ・大和田中学校 防災寺子屋支援 | ①③⑥⑪ |
| | | ・生け花サロン | ②⑤ |
| | | ・世代間交流「支会まつり」 | ②⑤ |
| | | ・ふれあいサロン | ②⑤ |
| | | ・子育て応援事業 | ③④⑤⑩⑪⑫⑮⑱ |
| | | ・SNS開設 (Facebook) | ⑭ |

| | | | |
|----|-------|-------------------------------|----------|
| 9 | 大新上 | ・高津小福祉出前講座支援 | ①③ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・地域交流バスハイク | ②⑤ |
| | | ・地元法人との災害時パートナーシップ協定 | ③⑥⑨ |
| | | ・地域の清掃活動「緑が丘クリーンプロジェクト」参加 | ⑨ |
| 10 | 大新下 | ・ミニ敬老会実施 | ②⑤ |
| | | ・子育て支援事業「みんなの広場」 | ②⑤ |
| | | ・バス研修 | ②⑤ |
| 11 | 高津 | ・高津小・南高津小・西高津小・大和田南小 福祉出前講座支援 | ①③⑥ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・テーマ別研修会 | ①③④ |
| | | ・介護予防ほほえみサロン高津 | ②③⑤ |
| | | ・ほほえみ南高（元気体操） | ②③⑤ |
| 12 | 阿蘇北部 | ・八千代東高校防災寺子屋出前講座支援 | ①③⑥⑪ |
| | | ・芋掘り会 | ③⑨⑪ |
| 13 | 村上 | ・ご長寿誕生日訪問 | ③⑤⑨ |
| | | ・村上小福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| | | ・八千代東高校防災寺子屋出前講座支援 | ①③⑥⑪ |
| 14 | 上高野原 | ・村上小福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| | | ・100円サロン（エプロンコーラス他） | ②③⑤ |
| 15 | 高津5・6 | ・成年後見制度の研修会 | ①④⑧ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・西高津小学校福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| 16 | 高津団地 | ・高津小福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・地域交流バスハイク | ②⑤ |
| | | ・世代間交流「敬老のつどい」 | ②⑤⑨⑪ |
| 17 | 村上中央 | ・団地de収穫祭 参加協力 | ②③⑤⑨⑪⑬⑭⑰ |
| | | ・出張スマホ使い方相談会 | ②⑤⑦⑭⑰ |
| | | ・八千代東高校防災寺子屋出前講座支援 | ①③⑥⑪ |
| | | ・メディカルウォーキング | ②⑤⑦⑨⑰⑱ |
| | | ・ほっこり村上（駄菓子） | ②⑤⑨ |
| | | ・モーニングサロン（平日） | ②⑤⑨ |

| | | | |
|----|-------|----------------------------|------------|
| 18 | 八千代台南 | ・八千代台西小 福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・八千代中防災寺子屋 | ①③⑥⑪ |
| | | ・やちよ元気体操 | ②③⑤ |
| | | ・地域交流バスハイク | ②⑤ |
| | | ・世代間交流「ふれあいまつり」 | ②⑤ |
| | | ・生活困窮者との清掃活動 | ①⑤⑨⑱ |
| | | ・八千代台4支会と障害福祉サービス事業所との交流会 | ①③⑤ ⑩⑪⑱ |
| | | ・住民参加型生活支援サービス「ゆいのわ八千代」参加 | ③④⑤⑨⑪⑱ |
| 19 | 萱田 | ・世代間交流「ファミリーお楽しみ会」 | ②⑤ |
| | | ・あおぞらカフェ | ②③⑤ |
| | | ・萱田小学校・萱田南小学校 福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| 20 | 緑が丘 | ・ふらっとホーム | ①②③④⑤⑬⑱⑲ |
| | | ・赤い羽根共同募金「街頭募金」協力 | ①⑪ |
| | | ・能登半島地震災害義援金街頭募金 | ①⑪ |
| | | ・みどりが丘小学校福祉出前講座支援 | ①③⑪ |
| | | ・ローズハーツふれあいフェスタ参加（収入は全額募金） | ②⑤⑪ |
| | | ・緑が丘楽祭参加（収入は全額募金） | ②⑤⑪ |
| | | ・世代間交流「敬老お楽しみ会」 | ②⑤ |
| | | ・地域の清掃活動「緑が丘クリーンプロジェクト」参加 | ⑨ |
| 21 | ゆりのき台 | ・ほっこりゆりのき | ②③⑤ |
| | | ・コミュニティスペースほっこりゆりのき開設準備 | ②③⑤⑨⑫⑮ |
| | | ・世代間交流「寄席」 | ②⑤ |
| | | ・ふれあいサロン | ②③⑤ |
| | | ・萱田小学校・萱田南小学校 福祉出前講座支援 | ①③⑪ |

※計画と事業を照らし合わせ、計画へ近づいているか否か、近づけるためには何が必要かをCSWを交え福祉委員と協議する。

※その話し合いを基に次年度の事業計画を作成する。

| | | | |
|---|---------------------------------------|--|---|
| 誰もが安心して 生きがいをもっ て暮らせる福祉 のまちづくり | (6)防災を通じた福祉の まちづくりの増進 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災寺子屋への参加 ・防災訓練の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災寺子屋の実施（年間15か所） ・災害時パートナーシップ協定の締結 ・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施（1回） |
| | (7)日常生活における行 動手段 | <ul style="list-style-type: none"> ・買い物支援（支会・ボランティア） ・外出支援（支会・ボランティア） ・移動販売等、住民への情報提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・外出支援の調整 ・買い物支援の調整 ・運転ボランティア養成講座（1回） ・移送サービスの実施（86件/年） |
| | (8)権利擁護をすすめる ための支援体制の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・要支援者への声かけ、発見 ・専門機関への情報提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援員の養成 ・日常生活自立支援事業、成年後見制度の啓発及び実施 |
| | (9)住民組織・住民活動 の活性化の支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・自治会、民児協、長寿会、支会、ボランティア等の活動支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・自治会、長寿会の活動支援（広報活動含む） ・地域福祉活動助成金等、活動に対する助成 |
| | (10)多様な生き方や多 文化を認めあえる環境 づくりの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員会の開催（勉強会） ・引きこもり支援活動への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援事業及び生活福祉資金貸付業務による外国人への相談支援 |
| 地域福祉をすす める包括的支援 の体制づくり | (11)地域共生社会の理 解促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・共生型カフェの運営 ・地域共生について協議（支会定例会内にて） ・障害者施設との情報交換会（八千代台地区） | <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援の相談者による社会貢献活動への支援 |
| | (12)全世代、全対象型 の福祉総合総合相談の 支援体制の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスペース「ほっこり」及び子どもの居場所事業「ふらっとホーム」内にて相談支援の体制を整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・新規コミュニティスペースの設置に向けた支援 ・サロンや「ほっこり」に寄せられた相談に対する後方支援 |
| | (13)地域福祉活動のネ ットワーク形成 | <ul style="list-style-type: none"> ・近隣支会との交流会の実施 ・支会、包括、民児協、社会福祉法人による情報交換会の開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアカフェ及び市民活動フェスタの開催 ・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施 |

| | | | |
|--|---|---|---|
| | (14)情報のバリアフリーの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報入手が困難な世帯への訪問活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌の配布 ・SNSによるタイムリーな情報提供 ・コミュニティFMと情報手段を検討 |
| | (15)地域福祉をすすめる人材の育成・確保の体制づくりの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・支会，ボランティア活動への勧誘 ・「ゆいのわ八千代」の啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア養成講座「次世代へつなぐ組織運営のコツ」開催 ・ゆいのわサポーター説明会の開催 |
| | (16)企業，社会福祉法人，NPO法人等による社会貢献活動・地域福祉活動の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉出前講座、防災寺子屋への参加 ・ネットワーク会議への参加 ・情報交換会への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業の社会貢献活動を支援 ・NPO法人への活動支援 |
| | (17)地域福祉における医療・教育・福祉サービスの充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に情報を提供 ・健康講座の開催 ・元気体操の実施 ・ふれあいサロンの実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民参加型生活支援サービス「ゆいのわ八千代」の実施 |
| | (18) 経済的困窮，社会的孤立の解消のための自立支援体制整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・引きこもり支援（ふれあいサロンへの参加支援） ・学習支援 ・支会による見守り支援 ・子どもの居場所 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援事業，ボランティアセンターにて支援 ・生活福祉資金貸付事業による経済的な支援 |
| | (19)多機関協働による包括的支援のネットワークづくりの増進 | <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援機関を把握 ・支援機関との情報交換会 ・世代間交流等に福祉施設・団体を招待 | <ul style="list-style-type: none"> ・理事会、評議員会の開催 ・福祉分野以外の機関・団体との情報交換 |

わがまち元気 プロジェクト

みなさんの声を
計画に反映します

八千代市・八千代市社会福祉協議会では、第2次地域福祉計画及び地域福祉活動計画を策定しています。地域ごとに地域の課題や強みを掘り起こし、課題解決に向けた懇談会「わがまち元気プロジェクト」を実施することで、住民のみなさんの声を計画に反映します。



わがまち元気プロジェクトとは？

市内21カ所の「支会圏域」エリアを対象に、その地域が今以上に元気なまちに、より住みよい地域になるよう、地域の住民の方々が一緒に地域にある課題を掘り起こし、その課題を解決するために地域の住民だからできる事、または行政や社会福祉協議会と連携していかなければいけないものなど、みなさんと一緒に協議していくプロジェクトです。（所要時間は1時間30分程度）

お申込み・お問合せ（電話またはFAXにてご連絡ください）

八千代市社会福祉協議会 地域振興課 ☎047-483-3021 FAX047-483-3083

わがまち元気プロジェクト 日程一覧

| 日 時 | 支会名 | 会 場 |
|-----------------|--------------|----------------|
| 6月1日 (土) 13:30 | 八千代台北東支会 | 北東自治会館 |
| 6月4日 (火) 10:30 | 八千代台東支会 | 八千代台東町会 |
| 6月4日 (火) 14:00 | 小板橋支会 | 小板橋公会堂 |
| 6月14日 (金) 18:00 | 睦支会 | 睦公民館 講習室 |
| 6月15日 (土) 14:00 | 高津団地支会 | 高津団地第一集会所 |
| 6月16日 (日) 10:00 | 阿蘇北部支会 | 米本神社 社務所 |
| 6月18日 (火) 10:00 | 八千代台西北支会 | 八千代台小学校 3階 |
| 6月19日 (水) 14:30 | 米本支会 南班 | 米本団地南自治会 |
| 6月21日 (金) 14:30 | 村上支会 | 村上公民館 |
| 6月24日 (月) 10:00 | 八千代台南地区支会 | 八千代台南公会堂 和室 |
| 7月6日 (土) 15:30 | ゆりのき台支会/萱田支会 | ほっこりゆりのき |
| 7月7日 (日) 10:30 | 上高野原支会 | 上高野原自治会館 2階 |
| 7月10日 (水) 13:30 | 高津支会 | 高津公民館 |
| 7月12日 (金) 10:00 | 大新上支会 | 大新上公会堂 |
| 7月12日 (金) 14:10 | 米本支会 団地班 | ほっこり米本 |
| 7月17日 (水) 17:30 | 緑が丘支会 | 緑が丘自治連合会 |
| 7月21日 (日) 14:00 | 勝田台支会 | 勝田台会館 第3会議室 |
| 7月28日 (日) 10:00 | 大和田支会 | 福祉センター 第3・4会議室 |
| 8月4日 (日) 10:00 | 大新下支会 | 福祉センター 第3・4会議室 |
| 未定 | 高津5・6街区支会 | 5街区集会所 |
| 未定 | 村上中央支会 | 村上安心・安全福祉センター |

「わがまち元気プロジェクト」申込書

締切：開催日2日前まで

FAX送信先 **047-483-3083**

下記をご記入の上送信してください

| 参加者氏名 | 連絡先 | 住所・所属 |
|------------------|-----|-------|
| 参加される支会名をご記入ください | | |
| 支会 | | |

※お預かりした個人情報は、わがまち元気プロジェクトの用途のみに使用いたします

| 基本目標1 支え合い、たすけあいの「ふくし文化」をはぐくむ人づくり、地域づくり | | | | | |
|---|---|--|--------------------|------|------|
| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
| (1)福祉教育・ボランティア学習への参加機会の増進 | | | | | |
| 市の取組 ◆福祉教育の推進 ◆講演会、研修会などの実施 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> 福祉教育(高齢者や障害者に対する理解促進)は、社協と連携して学校ごとに実施している。 「認知症サポーター養成講座」は、各圏域で実施している。 公民館で実施していた介護や認知症に関する講座は実績なし。今後の必要性を確認する。 ターゲットとする年齢層や、必要とする福祉教育の分野などの分析まで至っていない。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> 福祉教育が十分でない対象・分野を精査する。 精査を踏まえ、福祉教育の機会や研修会を開催する。 社協が行う福祉教育と連携して実施する。 | | | | |
| 事業・取組 | (1)-1 | 認知症サポーター養成講座、認知症サポーターステップアップ講座 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (1)-2 | 認知症予防講座 | 八千代台公民館 | 継続 | 実施なし |
| | (1)-3 | 市民カレッジ | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (1)-4 | 家庭教育推進事業 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (1)-5 | まちづくりふれあい講座 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (1)-6 | ふれあい教室 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (1)-7 | 友・遊・カレッジ | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (1)-8 | 福祉活動の充実 | 村上公民館 | 継続 | 実施 |
| | (1)-9 | 介護講座の実施 | 緑が丘公民館 | 継続 | 実施なし |
| | (1)-10 | 釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会 | 生涯学習振興課 | R6新規 | |
| 備考 | <p>【推進協議会】福祉教育の推進研修会など、その手前の情報提供に手間をかける。行政も含め工夫すべき。</p> <p>【アンケート】「文化・芸術・スポーツなどのサークル活動」など趣味などへの意欲は確認できる。今後「趣味や特技を活かしたボランティア」「社会教育や生涯学習」「災害時の活動支援」の希望が高い。</p> <p>【地域懇談会】「高校生の力を借りる」、「ボランティア・福祉を中心としたイベントやサークルの機会」、「学校との関係。福祉教育・防災で地域とつながる」等。</p> | | | | |
| (2)地域における居場所づくりの増進 「重点1」 | | | | | |
| 市の取組 ◆地域交流場所等の情報提供 ◆地域福祉活動の場づくりの支援 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> 地域交流の場所や取組が分野ごととなっている施策・事業が多い。 補助金等の関係により対象を広げられない。 分野ごと分けたほうがよいものが多いが、市民が横断的に利用できる方がよい施策・事業もある。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> 重層的支援体制整備事業を見据え、分野を超えて利用できる施策・事業・居場所の確認を行う。 既にある居場所をうまく活用する。 | | | | |
| 事業・取組 | (2)-1 | 旧八千代台東第二小学校跡地整備事業 | 企画経営課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-2 | 集会施設管理運営補助金及び集会施設設置・増改築・修繕事業補助金による集会施設事業 | コミュニティ推進課 | 継続 | 一部実施 |
| | (2)-3 | 公共施設の利用促進 | 健康福祉課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-4 | 介護予防サロン | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-5 | シルバー人材センター | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-6 | ふれあい大学校 | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-7 | 老人クラブ | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-8 | やちよ元気体操応援隊の養成とその活動支援 | 健康づくり課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-9 | 男の料理塾開催及び、男の料理塾卒業生によるグループ活動支援 | 健康づくり課 | 継続 | 一部実施 |
| | (2)-10 | 遊びと交流の広場 出前「遊びと交流の広場」 | 子ども保育課(保育園・すてっぷ21) | 継続 | 実施 |
| | (2)-11 | 生涯学習関係施設の整備・改善 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-12 | 学校外活動支援事業 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-13 | 八千代市青少年相談員連絡協議会への支援 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (2)-14 | ①主催講座の実施 ②館主催で活動サークルの体験講座を実施 | 高津公民館 | 継続 | 実施 |
| | (2)-15 | 各種イベントの開催 | 図書館 | 継続 | 実施 |
| | (2)-16 | 主催講座の実施 | 八千代台東南公民館 | 継続 | 実施 |
| | (2)-17 | 主催講座の実施 | 勝田台公民館 | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【推進協議会】緩く活動できるっていったことも含めた情報提供。躊躇される方がいる中でどんな声掛けができるのか。</p> <p>【アンケート】団体は「交流拠点としての活動場所」、「費用の支援」をあげている。</p> <p>【地域懇談会】「多世代が交流できる場づくり」、「多世代が交流できる場づくり」、「多様な子ども達の居場所」等。</p> | | | | |

| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
|---|--|---------------------------|--------------------|------|------|
| (3) ボランティア・市民活動の推進支援体制の整備 | | | | | |
| 市の取組 | ◆ボランティア・市民活動への参加促進 ◆ボランティア・市民活動の活性化の支援 | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録者数はコロナ禍が落ち着き、増えている。 ・事業数、取組数は多いが、ボランティアや担い手を増やすための具体的な動きがあまりみえない。 ・団体間のネットワークづくりのための交流機会が十分に設けられていない。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> ・新たに設置した八千代市ボランティア・市民活動推進センターと連携して体制を整備する。 ・部署ごとに分かれている事業等のうち、横断的に利用できそうなものを繋げていく。 | | | | |
| 事業・取組 | (3)-1 | 八千代市防犯組合連合会補助金の交付 | 危機管理課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-2 | 自主防犯パトロール隊への防犯用品の貸出 | 危機管理課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-3 | 八千代市自主防災組織補助金の交付 | 危機管理課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-4 | 市民活動に対する支援 | コミュニティ推進課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-5 | ボランティア活動に対する支援 | 健康福祉課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-6 | 兄弟保育ボランティア | 児童発達支援センター | 継続 | 一部実施 |
| | (3)-7 | 里山整備ボランティア人材育成講座(里山楽校)の開催 | 環境保全課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-8 | 公益信託まちづくり八千代緑が丘基金 | 都市計画課まちづくり推進室 | 継続 | 実施 |
| | (3)-9 | 環境美化ボランティア制度の推進 | 公園緑地課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-10 | 都市公園自治会管理業務委託 | 公園緑地課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-11 | 生涯学習ボランティアバンク制度 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-12 | 高齢者学習グループ支援育成事業 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-13 | 八千代市青少年相談員の委嘱 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (3)-14 | スポーツイベント等におけるボランティアの活用 | 文化・スポーツ課 | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【推進協議会】どこかのHPサイトで活動が分かったり、ボランティアや市民活動、地域活動という言葉もないと、ボランティアとは言わないまでも活動している地域住民もいる。</p> <p>【アンケート】仕事などで忙しく、活動に参加できない方が半数で65歳未満が多い。「活動内容や参加する方法がわからない」との理由もある。参加意欲はあっても情報や機会がないため参加に至らない方もいる。</p> <p>【地域懇談会】「福祉関連の団体の協力関係」等。</p> | | | | |
| (4) 地域のたすけあい活動に関する担い手の養成 | | | | | |
| 市の取組 | ◆担い手の育成講座の開催 | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・施策の方向性3と重複している(地域に関連する事業のみを記載)。 ・社協では福祉教育サポーターの養成や、ゆいのわ八千代等を実施している。 ・市と社協の役割を整理していく必要がある。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画、地域福祉活動計画それぞれで実施している内容を確認し、施策の方向性を整理する。 | | | | |
| 事業・取組 | (4)-1 | 担い手養成講座 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (4)-2 | ジュニア・なかよしボランティア | 子ども保育課(保育園・すつてぶ21) | 継続 | 実施なし |
| 備考 | <p>【推進協議会】あんまり強いことを依頼すると断られてしまう。会長になりうる人の講座をどう開くかというマネジメント講座をやっていかないと、何でもかんでもだ大変なことになってしまう。</p> <p>【アンケート】団体は「地域活動を担っている人の負担が大きい」、「メンバーの高齢化」や「新しいメンバーが入らない」、「後継者の育成」など。無関心な住民が多いとの意見もみられる。</p> <p>【地域懇談会】「地域活動に児童・生徒・学生を」、「学生の活躍できる場所の提供」、「講習会、勉強会、場所の提供」等。</p> | | | | |
| (5) 身近な地域で住民同士が見守り・相談できる体制づくりの推進 | | | | | |
| 市の取組 | ◆地域での見守り・助け合いの推進 | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ハード面は市で、ソフト面は社協を中心に地域のネットワークを作っていく必要がある。 ・市民アンケートや地域懇談会等でも「見守り」のニーズは高い。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> ・分野を問わず、地域での見守り体制が図れるようにする。 ・各部署との調整や関係機関との連携を図っていく。 | | | | |
| 事業・取組 | (5)-1 | 高齢者見守りネットワーク活動 | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (5)-2 | SOSネットワーク | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【推進協議会】長寿会や民生委員も含めてもう少し幅広い、いろんな人たちが相談といったものに参画していることを計画の中で位置づけを明確にする。行政の総合相談での受け止める窓口の仕組みと、市民レベルで、やちけあといったグループや、NPOの広がりも含めて推進することが重要。</p> <p>【アンケート】身近な地域で相談ができるつきあい方をしている人が多い。前回調査と比べ、「気軽に頼みごとをしたり、相談できるつきあい」や「いざというときには頼んだり、相談できるつきあい」が増加。</p> <p>また、子どもに関すること、安否確認、見守りも一定程度のニーズがみられる。</p> <p>【地域懇談会】「世代間交流ができていない」、「自治会組織を強化」、「一人暮らしの方に定期的に声をかけあう」、「顔の見える関係づくりのできる地域」、「長寿会加入者への定期的見守り」等。</p> | | | | |

基本目標2 誰もが安心して生きがいをもって暮らせる福祉のまちづくり

| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
|---------------------------------------|--|--|-----------|------|------|
| (6)防災を通じた福祉のまちづくりの増進 | | | | | |
| 市の取組 ◆地域の防災活動の促進 ◆避難行動要支援者への支援 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災に関しては、市民の関心も高く、各公民館で講座を開催している。 ・避難行動要支援者は、個人情報懸念から登録していない市民もあり、把握できていない市民が一定数いる。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> ・防災に対しては市民の意識が高い。 ・地域の防災訓練等をきっかけとして、地域での繋がりが図れるよう関係各課へ働きかける。 | | | | |
| 事業・取組 | (6)-1 | 「強しなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」第13条に規定されている、国土強靱化地域計画(以下、「地域計画」という。)の進捗管理及び地域計画に係る国庫補助事業等を活用して実施予定の具体的な個別事業の更新 | 危機管理課 | 継続 | 実施 |
| | (6)-2 | 避難行動要支援者情報の共有 | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (6)-3 | 避難行動要支援者名簿に基づく避難行動要支援者への支援 | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (6)-4 | 福祉避難所ネットワーク会議の開催 | 障害者支援課 | 継続 | 一部実施 |
| | (6)-5 | 主催講座で防災講座を実施 | 高津公民館 | 継続 | 実施 |
| | (6)-6 | 防災知識講座 | 八千代台公民館 | 継続 | 実施 |
| | (6)-7 | 防災知識講座の開催(令和元年度はコロナ感染防止対策のため中止) | 村上公民館 | 継続 | 実施 |
| | (6)-8 | 主催講座として防災講座を実施 | 睦公民館 | 継続 | 実施 |
| | (6)-9 | 防災講座 | 八千代台東南公民館 | 継続 | 実施 |
| | (6)-10 | 防災講座の開催 | 緑が丘公民館 | 継続 | 実施なし |
| | (6)-11 | 消防音楽隊と市民ボランティアが、お互いにパートナーとして協力し、防火防災を目的に「市民と消防を繋ぐ音の架け橋」として演奏活動を行うことにより、市民の防火意識の高揚を図ることを目的とする。 | 消防総務課 | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【推進協議会】オンデマンドなどの後で見逃しでも家にいてユーチューブをつなげば見られるようなことを工夫する。</p> <p>【アンケート】防災、災害に関するニーズが高い。地域の防災活動への参加は13.0%に止まっており、「参加していない」が大きく上回っている。4人に1人が「防災活動は実施されているかわからない」と回答している。また、災害発生時に出来そうなこととして「救援物資の区分け」、「救助の手伝い」、「炊き出し」などが多くみられた。</p> <p>【地域懇談会】「近くに避難所がない」、「避難所に行けない」、「安心して暮らせる街」、「災害時を想定した交流の場」、「災害時の協力体制」等。</p> | | | | |
| (7)日常生活における行動手段の工夫と体制の整備 「重点2」 | | | | | |
| 市の取組 ◆ユニバーサルデザインの推進 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・買い物困難者や外出の手段がない市民は今後も増えることが想定される。 ・計画では近所同士の助け合いができる体制整備を掲げているが、評価指標を設けていないため状況把握ができていない。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> ・ハード面を整備しつつ、住民参加による移動支援の方策については社協と検討する。 | | | | |
| 事業・取組 | (7)-1 | 公共施設等の修繕・更新時における、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備 | 資産管理課 | 継続 | 一部実施 |
| | (7)-2 | 障害者等タクシー利用助成事業 公共交通機関利用困難高齢者外出支援事業 | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (7)-3 | 買い物支援活動に係る地域の見守り | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (7)-4 | 障害者等タクシー利用助成事業 | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (7)-5 | 自動車改造費の助成 | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (7)-6 | コミュニティバス(八千代台コース)の運行 | 都市計画課 | 継続 | 実施 |
| | (7)-7 | 八千代市版の総合交通計画の策定 | 都市計画課 | 継続 | 実施 |

| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
|----|------|-------|------|------|---|
| 備考 | | | | | <p>【推進協議会】スローモビリティや巡回バスなど根本的な道路状況の把握を理解することを含め、状況と人と環境で変わるので非常に重要な点という意味でも、今後の学習会のテーマになるかもしれない。</p> <p>【アンケート】85歳以上では「月1～2回の外出」が約2割で高い。交通の便に地域性がみられる。</p> <p>【地域懇談会】「移動販売」、「交通の利便性のムラをなくす」、「生活の足(交通)の確保」、「外出支援、買い物代行」等。</p> |

| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
|---|--|---|---------------|------|------|
| (8)権利擁護をすすめるための支援体制の充実「重点3」 | | | | | |
| 市の取組 ◆権利擁護体制の充実 ◆DV・虐待等の防止・対応体制の充実 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・分野ごとの相談窓口の設置やネットワークはある程度できている。 ・市民アンケートでの認知度は高い状況とはいえず、相談窓口の周知が十分ではない。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | ・成年後見制度を含めた権利擁護制度をすすめていくための中核機関及び協議会を設置(令和6年4月)し、相談対応・周知等を図る。 | | | | |
| 事業・取組 | (8)-1 | ジェンダー平等の周知と啓発 | 男女共同参画センター | 継続 | 実施 |
| | (8)-2 | 人権相談 | 健康福祉課 | 継続 | 実施 |
| | (8)-3 | 成年後見制度の利用促進 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (8)-4 | 市民後見人の養成 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (8)-5 | DV被害者への支援 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (8)-6 | 権利擁護業務会議 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (8)-7 | 八千代市高齢者虐待勉強会 | 福祉総合相談課 | 継続 | 一部実施 |
| | (8)-8 | 高齢者虐待への対応 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (8)-9 | 消費者被害の防止 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (8)-10 | 障害者虐待防止センターの設置 | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (8)-11 | 障害者差別解消支援地域協議会 | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (8)-12 | 八千代市要保護児童対策地域協議会 | 子ども相談センター | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【推進協議会】権利擁護連携支援センターができるので、まずは各事業所の連携を進めていくことが重要。既に消費者被害を受けている方がいる状況について、行政任せではなく市民目線での自主防衛の取組。</p> <p>【アンケート】成年後見制度の認知度は35.5%だが、前回調査と比べて「名前も内容も知っている」が低下した。自身の判断能力が不十分になった際に財産等を任せたい人は「家族・親族」が多い。</p> <p>【地域懇談会】「認知症への理解」、「障害のことについて話す・伝える」等。</p> | | | | |
| (9)住民組織・住民活動の活性化の支援 | | | | | |
| 市の取組 ◆住民組織・住民活動の支援 ◆住民組織・住民活動の交流促進 | | | | | |
| 課題・その他 | ・施策の方向性として、世代間交流に関する取組は、他の項目と重複しており整理が必要である。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | ・コミュニティ推進課、都市計画課まちづくり推進室との連携・情報共有が十分でないため、情報共有を図る場を設ける。 | | | | |
| 事業・取組 | (9)-1 | UR都市機構及びPIAZZA(株)→「SNSアプリPIAZZAを活用した八千代市内のコミュニティ形成」について、平成29年9月29日に協定を締結。 | 企画経営課 | 継続 | 実施 |
| | (9)-2 | 市民組織補助金及び自治会連合会補助金による市民組織助成事業 | コミュニティ推進課 | 継続 | 実施 |
| | (9)-3 | 大和田地域の活性化のため、地元住民が主体となり、様々なイベントを行い、地元へ愛着を持ってもらう。 | 都市計画課まちづくり推進室 | 継続 | 実施 |
| | (9)-4 | 八千代台地域のビジョン策定にむけて八千代台まちづくり協議会がビジョン委員会を発足し取り組んでいる。 | 都市計画課まちづくり推進室 | 継続 | 実施なし |
| | (9)-5 | 八千代台地域の活性化のため、「八千代台まちづくり合同会社」役員会「八千代台まちづくり協議会」が主体となった公共空間を活用した様々な取り組みを後援している。 | 都市計画課まちづくり推進室 | 継続 | 実施 |
| | (9)-6 | 世代間交流を含む主催講座の実施 | 大和田公民館 | 継続 | 実施 |
| | (9)-7 | 世代間のふれあい交流活動を含む主催講座の実施 | 村上公民館 | 継続 | 実施 |
| | (9)-8 | 世代間交流として主催講座の実施 | 睦公民館 | 継続 | 実施 |
| | (9)-9 | 緑が丘長寿会の活動に対する集会ホール使用料の減額 | 緑が丘公民館 | 継続 | 実施 |
| | (9)-10 | スポーツ推進委員による依頼講座等の開催 | 文化・スポーツ課 | 継続 | 実施 |
| | (9)-11 | 学校体育施設の開放 | 文化・スポーツ課 | 継続 | 実施 |
| | (9)-12 | (仮称)市民組織交付金による市民組織助成事業 | コミュニティ推進課 | 継続 | 実施 |
| | (9)-13 | 公民館サークル登録の推進 | 八千代台東南公民館 | 継続 | 実施 |
| | (9)-14 | 世代間交流を含む主催講座の実施 | 勝田台公民館 | 継続 | 実施 |

| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
|----|------|---|------|------|------|
| 備考 | | <p>【推進協議会】自治会連合会での要望も含め、もう少し意識して自治会の加入率低下をどう捉えて、どう取り組むのか。</p> <p>【アンケート】「支えあいのための組織や団体づくり」、「さまざまな人が交流できる拠点としての活動の場所」など環境整備があげられている。現状では多様な人々の参加が期待できる体制が十分整っているとは言いがたい状況との評価である。</p> <p>【地域懇談会】「商店街の空き店舗で共生カフェ」、「サークル活動をみえる化」、「(町会など)単位クラブや(長寿会)に加入してもらう」、「休日に子育てに関する講座を自治会主催で開催」等。</p> | | | |

| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
|-------------------------------------|--|--|-------------|------|------|
| (10)多様な生き方や多文化を認めあえる環境づくりの推進 | | | | | |
| 市の取組 | ◆多文化交流の推進 ◆外国人住民の相談・支援体制の充実 ◆ひきこもり、ホームレス等への支援 | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・各分野において、住民同士が相互に理解し合える機会の提供はほとんどできていない。 ・対象者が外国人、性的マイノリティ、ひきこもり、ホームレスなど多岐にわたっている。 ・また、対応もそれぞれ異なるため項目としての評価が難しい。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | ・施策の方向性として、多分野に渡っており項目を整理する。 | | | | |
| 事業・取組 | (10)-1 | 多言語による情報提供の充実 | シティプロモーション課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-2 | 日本語の学習支援の充実 | シティプロモーション課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-3 | 教育支援 | シティプロモーション課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-4 | 防災支援 | シティプロモーション課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-5 | 多文化共生の啓発 | シティプロモーション課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-6 | 国際的な意識の向上 | シティプロモーション課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-7 | 多文化理解事業の推進 | シティプロモーション課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-8 | 八千代市多文化共生プランの推進・策定準備 | シティプロモーション課 | 継続 | 一部実施 |
| | (10)-9 | 地域人権啓発活動活性化事業 | 健康福祉課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-10 | ひきこもり状態にある方への支援 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-11 | ホームレスの方への支援 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-12 | 帰国・外国人児童生徒に対する支援 | 指導課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-13 | 八千代市少年少女交歓会への支援 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (10)-14 | 多様な性への理解促進 | 男女共同参画センター | 継続 | 実施 |
| | (10)-15 | 今後の人口減少を見据え、持続可能な地域づくりを推進するため、外国人住民との連携・協働を図る。 | シティプロモーション課 | 継続 | 一部実施 |
| 備考 | 【推進協議会】 生活困窮者自立支援制度や他部局の取組を少し伺いながら、次期計画で活動について考えたほうがいい。 【地域懇談会】 「共生できる活動」等。 | | | | |

| 基本目標3 地域福祉をすすめる包括的支援の体制づくり | | | | | |
|--|--|---------------------------------------|--------------------|------|------|
| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
| (11)地域共生社会の理解促進 | | | | | |
| 市の取組 ◆地域共生社会に向けた啓発の充実 ◆支援が必要な人に対する理解の促進 | | | | | |
| 課題・その他 | ・地域共生社会について、市民だけでなく関係者や市職員にも十分に浸透しきれていない。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | ・次期計画ではわかりやすい概要版を作成するとともに、別途、子ども向けにも作成する。 ・市民への周知とともに、関係者・関係機関を通して周知を図っていく。 | | | | |
| 事業・取組 | (11)-1 | スタンプラリーのスタンプ設置とスタンプラリー手帳所持者への押印。 | 児童発達支援センター | 継続 | 一部実施 |
| | (11)-2 | 地域共生社会の推進における取組 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (11)-3 | 障害理解の取組 | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (11)-4 | 地域情報交換会 | 子ども保育課(保育園・すつてが21) | 継続 | 実施 |
| 備考 | 【推進協議会】地域共生社会に関する啓発や支援が必要な方の理解促進は子どもや障害の方の施策について触れられているが、子ども会組織や子育てをする障害があるないに関わらずお母さん、お父さんの取組み、関わり方の支援についてどのように進めていくか。 【アンケート】地域住民の支え合い・助け合いの重要性を9割以上の市民が感じている。 【地域懇談会】「人に関心を持つ」、「地域に関心を持つ」、「安心して住める地域(子どもからお年寄りまで)」等。 | | | | |
| (12)全世代、全対象型の福祉総合相談の支援体制の整備 | | | | | |
| 市の取組 ◆福祉の総合相談体制の充実 ◆福祉に関する情報発信 | | | | | |
| 課題・その他 | ・福祉に関する情報発信は、相談窓口の一覧表以外は分野ごとに行なっている。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | ・包括的支援体制の整備をすすめるため、令和6年度に重層的支援体制整備事業実施に向けた移行準備事業を実施する。 ・重層的支援体制整備事業実施計画を次期地域福祉計画と一体的に策定する。 | | | | |
| 事業・取組 | (12)-1 | 女性のための相談の実施 | 男女共同参画センター | 継続 | 実施 |
| | (12)-2 | 福祉総合相談課の設置 | 福祉総合相談課 | 継続 | 一部実施 |
| | (12)-3 | 悩んだ時の相談窓口の周知 | 健康づくり課 | 継続 | 実施 |
| 備考 | 【推進協議会】学習会など行政職員の取組みや庁内職員が相談にどうやって乗っていくのかという研修も少し考えていく。 【アンケート】専門機関への相談は低い。各種相談先の認知度も低い状況。前回調査に比べ「保健センター」と「保健所(習志野健康福祉センター)」の認知度が増加。「地域包括支援センター」の認知度は減少。 【地域懇談会】「地域包括支援センターの啓発活動」等。 | | | | |
| (13)地域福祉活動のネットワーク形成 | | | | | |
| 市の取組 ◆地域課題の共有の場づくり ◆福祉活動の連携強化 | | | | | |
| 課題・その他 | ・既存の団体間のネットワークや圏域ごとの交流はある程度図れているが、新たに交流・連携するための調整までには至っていない。 ・行政の取組の中で、包括的に地域課題を共有する場が設けられていない。また、分野を横断して共有する機会も限定的である。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | ・福祉総合相談課は、地域福祉計画と高齢者の生活支援体制整備の両方を担っているため、社協と連携して、分野ごと、圏域ごとに把握している地域課題を共有する仕組みを作っていく。 | | | | |
| 事業・取組 | (13)-1 | 生活支援体制整備事業協議体の設置 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (13)-2 | 子育てしやすいまちづくり | 母子保健課 | 継続 | 実施 |
| | (13)-3 | 地域で活動されている方と連携し、図書館利用者が楽しめるイベントを開催する。 | 図書館 | 継続 | 実施 |
| 備考 | 【推進協議会】市職員が保健医療福祉に関連する相談をつなぐレベルに上げていくといったことも必要。 【アンケート】特に「気軽に相談できる身近な地域の相談機関」が多い。団体は「身近なところで相談できるよう充実」や「相談支援に結びつけるネットワーク」が高い。 【地域懇談会】「人との繋がり(地域で気軽に声を掛け合い、世代を超えたコミュニティを充実)」、「誰でも集える拠点がたくさんある」、「地域資源を生かしたネットワーク」、「横のつながり」等。 | | | | |

| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
|--|--|--------------------------------|--------|------|------|
| (14)情報のバリアフリーの推進 「重点4」 | | | | | |
| 市の取組 ◆福祉等に関する情報提供の充実 ◆ニーズに応じた情報配信の充実 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国人、障害者向けの情報発信しているが、その情報が必要な方に届いているかの把握はできていない。 ・市民アンケートから情報を十分に得られない市民が一定数いることが分かった。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> ・各部署において、情報発信は一定程度できており継続していく。 ・情報が十分に届いていない方を少なくしていけるよう検討する。 | | | | |
| 事業・取組 | (14-1) | 視覚障害者に向けた広報 | 広報広聴課 | 継続 | 実施 |
| | (14-2) | 防災・防犯情報の発信 | 危機管理課 | 継続 | 実施 |
| | (14-3) | 手話言語・障害者コミュニケーション条例の制定 | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (14-4) | 充実した子育て情報の提供 | 子育て支援課 | 継続 | 実施 |
| | (14-5) | 子育て情報のメール配信 | 子育て支援課 | 継続 | 実施 |
| | (14-6) | 外国人市民のコミュニケーション支援の充実 | 村上公民館 | 継続 | 実施 |
| | (14-7) | ・電子図書館 ・宅配サービス | 図書館 | 継続 | 実施 |
| | (14-8) | 119番通報受報業務 | 警防課 | 継続 | 実施 |
| | (14-9) | Net119 | 警防課 | 継続 | 実施 |
| | (14-10) | 外国人市民のコミュニケーション支援の充実 | 勝田台公民館 | 継続 | 実施 |
| | (14-11) | ホームページにおけるアクセシビリティに配慮した行政情報の提供 | 広報広聴課 | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【推進協議会】行政だけの予算でやろうというよりも、社会福祉協議会とか、やちけあさん、長寿会さんとかそういう構成組織の中で情報を集めていくといったことをどうやって進めていくのか。 【地域懇談会】「ケーブルテレビで市内の地域情報発信」、「情報に敏感になる」、「世代ごと情報発信の手段を考える」、「役に立つ情報を伝達」等。</p> | | | | |
| (15)地域福祉をすすめる人材の育成・確保の体制づくりの推進 | | | | | |
| 市の取組 ◆研修等による人材の育成 ◆社会福祉従事者の専門性の向上 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・各団体に対して行政は間接的な関与に留まり、社会福祉従事者の専門性の向上を図るには至っていない。 ・講師依頼等があった場合は対応するが、行政側からの積極的な働きかけまでは出来ていない。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | 引き続き、研修等を実施する。 | | | | |
| 事業・取組 | (15-1) | 民生委員・児童委員活動に対する支援 | 健康福祉課 | 継続 | 実施 |
| | (15-2) | 悩みに気づける人材の育成 ゲートキーパー養成講座 | 健康づくり課 | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【アンケートから】トータルコーディネートできる人や機関、人材の育成、人材確保、外国籍の方の支援等 【地域懇談会】「民生委員や自治会との意見交換会」、「人材を増やす(担い手)」、「福祉の専門家と交流する」等。</p> | | | | |
| (16)企業、社会福祉法人、NPO法人等による社会貢献活動・地域福祉活動の推進 | | | | | |
| 市の取組 ◆企業等との連携促進 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の社会福祉法人、NPO法人等による社会貢献活動・地域福祉活動について、十分に把握できておらず、支援には至っていない。 ・地域の困りごとに対して、協力可能な団体を結びつけるための動きはできていない。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | 地域福祉活動計画に基づく取組で対応している部分が多いため、社協と連携して取り組む。 | | | | |
| 事業・取組 | (16-1) | 民間企業等との包括的な協定の締結 | 企画経営課 | 継続 | 実施 |
| 備考 | 【アンケート】福祉を必要としている人への具体的支援、地域包括ケアの考え方や支援があげられる。 | | | | |

| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
|---|---|-------------------------------------|---------|------|------|
| (17)地域福祉における医療・教育・福祉サービスの充実 | | | | | |
| 市の取組 ◆福祉サービスの充実・適切な利用促進 ◆日常生活支援の促進 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・分野ごとの各計画に基づき、福祉・医療サービスの充実を図っている。 ・地域福祉計画での関わりは、進捗状況の管理に留まる。(各計画に基づく市民アンケート等によりニーズを把握し計画を策定。) | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き同様の取組を行い、ホームページなどを活用し、周知する。 ・施策の方向性として必要か検討する。 | | | | |
| 事業・取組 | (17-1) | 救急医療体制の充実 | 健康福祉課 | 継続 | 実施 |
| | (17-2) | かかりつけ医の普及・啓発や地域医療体制の周知 | 健康福祉課 | 継続 | 実施 |
| | (17-3) | 配食サービス費助成金支給 | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (17-4) | 介護用品購入費助成 | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (17-5) | 日常生活用具の給付・貸与 | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (17-6) | はいかい高齢者家族支援サービス | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (17-7) | 緊急通報システムの設置 | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (17-8) | ねたきり老人福祉手当 在宅重度認知症高齢者手当 | 長寿支援課 | 継続 | 実施 |
| | (17-9) | 難病者援護金の支給、重度心身障害者福祉手当、心身障害児福祉手当の支給 | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (17-10) | 児童発達支援センターの建替え | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (17-11) | 主催講座「1歳児親子学級」の実施(令和2年度はコロナのため中止) | 高津公民館 | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【アンケート】福祉サービスの関心は、「高齢者に関すること」と「災害発生時の助け合い活動」が多い。また、前回調査と比べると、子ども・子育て、障害のある方、生活困窮者、ひとり親家庭、ひきこもりなどに対するニーズが増加している。</p> <p>【地域懇談会】「学童等、働く家庭への支援」、「医療の充実」等。</p> | | | | |
| (18)経済的困窮、社会的孤立の解消のための自立支援体制整備 | | | | | |
| 市の取組 ◆生活困窮者等の自立支援の充実 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口が市及び社協の2つに分かれており、窓口を整理する必要がある。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉総合相談課が直営で実施している生活困窮者支援の委託について検討する。 | | | | |
| 事業・取組 | (18-1) | 生活困窮者自立支援制度の利用促進(家計改善・就労準備)※ 一部社協委託 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【アンケートから】いわゆる“社会的な孤立”状態となる人の増加が課題であり、「積極的に地域での挨拶や声かけ」、「変わった様子がないか、日ごろから気にかける」といった身近な行動のほか、問題を抱えた方を福祉・公的機関へ繋げるといった回答も多い。</p> | | | | |

| 項目 | R5施策 | 事業・取組 | 回答部署 | R5実施 | R5評価 |
|--|--|--|---------|------|------|
| (19)多機関協働による包括的支援のネットワークづくりの増進「重点5」 | | | | | |
| 市の取組 ◆多機関協働によるネットワークの構築 ◆地域団体の連携強化 | | | | | |
| 課題・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク体は数多く設置しているが、相互の連携が十分に図れていない部分がある。 ・地域団体の連携強化は、地域福祉活動計画において主に実施しているため、情報共有を図っていく必要がある。 | | | | |
| 今後の方向性(市) | <ul style="list-style-type: none"> ・個々にあるネットワーク体を相互に結びつけたほうが有益なものがあるため、整理して周知する。 ・重層的支援体制整備事業の実施に向けて、ネットワークの強化を図っていく。 | | | | |
| 事業・取組 | (19-1) | 各自主防災組織会長に対し、避難行動要支援者名簿を提供できる体制の整備 | 危機管理課 | 継続 | 実施 |
| | (19-2) | 福祉・保健に関する市内ネットワークの構築 福祉・保健に関する外部機関とのネットワーク会議の実施 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (19-3) | 地域包括支援ネットワークの構築 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (19-4) | 介護支援専門員の技能向上のための支援 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (19-5) | 地域ケア会議 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (19-6) | 在宅医療・介護連携推進会議 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (19-7) | 八千代市在宅医療・介護連携支援センター | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (19-8) | 地域における認知症支援体制の構築 | 福祉総合相談課 | 継続 | 実施 |
| | (19-9) | 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る協議の場の設置 | 障害者支援課 | 継続 | 実施 |
| | (19-10) | 子育て世代包括支援センターの設置 | 母子保健課 | 継続 | 実施 |
| | (19-11) | 青少年問題協議会の開催 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| | (19-12) | 八千代市地区青少年健全育成連絡協議会への支援 | 生涯学習振興課 | 継続 | 実施 |
| 備考 | <p>【アンケート】虐待を見聞きした経験は1割に満たず、「気になるが、何もできない」や「関わりたくない」との回答もあり、通報や連絡に繋がらないといった問題も懸念されている。団体は「身近な地域の相談機関(コーディネーター)」をあげている。</p> <p>【地域懇談会】「地域コーディネーターの養成」等。</p> | | | | |

| | |
|---|--|
| <p>⑤ 地域活動やボランティア活動に参加する際に重視（大切に）する点はなんですか</p> | <p>1. 気軽に参加できること 2. 長く続けられること 3. 簡単にできること</p> <p>4. 身体を動かせること 5. 多くの人と関わること</p> <p>6. 新しい経験や学びができること 7. 自分の将来に役に立つこと</p> <p>8. 自分の特技や趣味がいかせること 9. 人の役に立つこと</p> <p>10. その他（ 11. 分からない・関心がない</p> |
| <p>⑥ あなたの「福祉」のイメージはどれですか</p> | <p>1. お年寄りの支援 2. 身体の不自由な人へ支援</p> <p>3. 小さな子どもたちへの支援 4. みんなが幸せになること</p> <p>5. 助け合い活動 6. 環境保護・動物愛護</p> <p>7. 国際支援 8. その他（ 9. 分からない</p> |
| <p>⑦ 悩みごとがあった場合、誰に相談しますか</p> | <p>1. 家族 2. 学校の先生 3. 塾や習い事の先生 4. 友だち</p> <p>5. その他（ 6. 相談できる人はいない</p> |
| <p>⑧ 相談はどのようにしますか</p> | <p>1. 直接人に会って相談する 2. 電話で相談する 3. LINEなどで相談する</p> <p>4. その他（ 5. 相談の仕方が分からない</p> |
| <p>⑨ あなたの家以外であなたが落ち着く（心が安らぐ）場所はどこですか</p> | <p>1. 学校 2. 部活やサークル活動など 3. 文化施設（図書館など）</p> <p>4. お店（カフェ・飲食店・カラオケなど） 5. 運動やスポーツする場所</p> <p>6. 地域の集会所（公民館など） 7. SNSやインターネットなどを通じた場所</p> <p>8. その他（ 9. 特にない</p> |
| <p>⑩ 地域の情報を知る際に活用するものはなんですか</p> | <p>1. 地域の広報誌 2. テレビやラジオ 3. インターネット（ホームページなど）</p> <p>4. SNS 5. 家族に聞く 6. 友だちに聞く 7. 学校の先生に聞く</p> <p>8. その他（ 9. 調べない</p> |
| <p>⑪ 家族や学校以外の近所の大人と話をしますか</p> | <p>1. 良く話をする 2. たまに話をする 3. あいさつ位はする</p> <p>4. 全く話さない 5. 近所の大人と会うことがない 6. 分からない</p> |

みなさん、ご協力ありがとうございました。

この結果は「八千代市地域福祉計画・地域福祉活動計画」に使わせていただきます。